

住まいるニュース

Vol. 90

～気になる月々の電気代～

春になり心地の良い気候になってきました。

昨年のは雪も多く、寒い冬でした。そして今、社会を取り巻く環境は3年目に入るコロナウイルスによる自粛生活が続いており、お家時間がかなり増えました。

また、1ヶ月も続いているウクライナ戦争。原油高騰による影響で多くのものが値上げラッシュです。

そんな中でお家の電気代はいかがでしょうか。

お客様より昨年と比べてかなり上がったと言う声もたくさんお聞きします。

電気代は震災後、約2割上昇している…毎月の負担が大きくなっています。

電気料金単価のUP



2014年度の電気料金は東日本大震災前の2010年に比べ家庭向けでは約25%、産業向けでは約38%上昇しました。2014年度以降は下落していたものの、直近では再び上昇し、東日本大震災前に比べ家庭向けで約16%、産業向けでは約21%高い水準です。

経済産業省の賦課金資料

※ワンルーム等の方も含めて表示…



経済産業省 資源エネルギー庁
Agency for Natural Resources and Energy

数年で2割も上がる電気代。毎日使う電気だからこそ考えるべき!!
野菜は高くなったら買いづらくなるが、電気は必ず使ってしまう…

電気代はどんどん上がっています。

昨年と使っている電気量は変わらないのに、コロナの影響でお家時間が増えたり、例年より寒い日が多かったりなど、電気代は天候や世界情勢で大きく変化します。

とある家庭での電気代について (2022年1月分) 太陽光あり5人家族

太陽光5.4Kw搭載 オール電化、旧はひびタイムでの契約

電気ご使用量のお知らせ

2022年1月分

太陽光計測装置でも961kWhの結果 昨年と買っている電気量は大きく変わらない

コロナ過でのライフスタイル変化もあり、日中の電気使用量が増えている

昨年度の電気代は同時期で19,343円だった。約24%のUP 太陽光もあるのになぜ? ※太陽光の自家消費は166kWhの買電抑制

注目ポイント
今議、左の単価が電気代を左右します。

もし太陽光が無ければ上記請求は+5853円(合計29,878円)となっていた。

建設中現場のご紹介



Y様邸(福知山市)



M様邸(福知山市)



F様邸(丹波篠山市)



O様邸(丹波篠山市)



D様邸(丹波篠山市)



H様邸(丹波篠山市)



N様邸(丹波篠山市)



O様邸(福知山市)



K様邸(福知山市)

だいたいのご家庭で電気代は例年比、約 5,000 円前後アップされています。
 そして太陽光発電システムのないお家は、更に電気代が約 5,000 円前後、多くなってしまいます。
 原油高が続く場合、2022 年度は約 3,000 円上昇の見込みです。これが 40 年 50 年と住めば住む程
 光熱費としてお金が出ていってしまいます。

こんな状況の中どうしたら良いのか？
 建物の性能を担保すること + 太陽光発電システム

太陽光発電システムを
実質 0 円 で設置することができ、
 一般住宅と同等の負担で **ZEH** にお住まいになれる。
 LIXIL
 LIXIL
 TEPCO
 Smart Partners
 LIXIL TEPCOスマートパートナーズ
 (LTSP社) がお届けする
日本初のサービス



それが
建て得
 バリューです。

太陽光発電システムが

 \実質/
0 円

住宅事業部
STAFFコラム



今回の担当は、
 営業
松井 耕一
 です。

ヨネダの**高性能住宅**ですと、
 実質 0 円で太陽光パネルを
 屋根いっぱい載せることができます。
 太陽のエネルギーを電気に変える。
 天候や世界情勢に左右されず、
 無駄な光熱費を払うことなく快適に
 お住まいいただけます。



■未来を担うゼロエネルギー住宅

ウイズ
With

省エネの工夫で
 消費エネルギーを減らし、
 使うエネルギーは自ら創り出す。
 究極のエコロジー住宅です。



 
 

LINEからチャット感覚で
 お問い合わせ・カタログ請求

